2010年度東海地区協議会研究会第2回運営委員会議事録

《日 時》2010年5月26日(水)15時~16時30分

《場所》愛知学院大学図書館

《出席者:敬称略》

中島(豊橋創造)、随原(豊田工業)、宮部(愛知)、大平(愛知学院)、紫藤(愛知工業)、 秋田(愛知淑徳)、高木(中部)、八鳥(名古屋外国語)、中田(名古屋学院)清洲(名古屋女子)、紅露(南山)、小川(名城)、中河原(中京)、渡邊(中京)

議事に先立ち、前回の議事録の確認後、一部修正がなされ、承認された。

報告事項

1. 研修会担当者会議(第1回)について

日時:5月14日(金)15:00~17:00

場所:中京大学

議題:1. 実務担当者研修会について

出席者: 名城、豊橋創造、愛知学院、愛知淑徳、名古屋外国語、中京大学

の報告が小川委員(名城)からなされた。

2. アンケート担当者会議(第1回)について

日時:5月24日(月)13:30~17:00

場所:名古屋女子大学

議題:1. 役割担当者について

2. スケジュールについて

3. アンケートの内容について

出席者:南山、愛知工業、豊田工業、名古屋女子、中京

の報告が紅露委員(南山)からなされた。

議題

1. 第1回研究会について

中島委員(豊橋創造)より、資料に基づき、説明がなされ、協議の結果、承認された。また説明の中で下記の点が、詳説された。

・ グループ討議の時間を 15:00~16:30 (90分) から 15:30~16:30 (60分)

に短縮し、代わりに $15:00\sim15:30$ (30分) を講師の希望によりチラシ作りの裏技紹介として充てること。

- ・ 開催通知にある会場校の愛知学院のURLは「agu」の方に統一すること。
- ・ 参加申込用紙の「図書館在籍年数」は通算であること。
- ・ グループ討議議事録用紙の雛形の提示(高木委員(中部)による)。

2. 実務担当者研修会ついて

研修会担当者会議(第 1 回)を踏まえて、資料に基づき、担当者ごとに説明がなされ、協議の結果、承認された。特にワーキンググループ \mathbf{A} (案)については

- ・ 2日目の「各自もしくはグループ単位で実際に資料を修正する」を「グループ 単位で実際に資料を修正する」に変更すること。
- ・ 参加者が1人1台PCを使用できる環境であること。これにより事前に東海地区のサーバに置かれる資料を閲覧でき、当日もPCを利用して作業や情報交換が可能となること。

が確認された。

3. アンケートについて

紅露委員(南山)より、アンケート担当者会議(第 1 回)を踏まえて、資料に基づき、説明がなされ、協議の結果、承認された。基本的に前年度のアンケート内容を引き継ぐ形ではあるが、変更された点としては、

- ・ 「活用方法について」の項目を追加として Q.B2 に入れ、「地域貢献」の項目 e Q.B3 を新たに設け、そこに移すこと。
- 「グローバル ILL について」の項目 (Q.A2-2) と「図書館利用案内の多言語 対応」の項目 (Q.B8) は削除すること
- ・ 「ラーニングコモンズ」の項目(Q.B7)は結局残すこと。
- D:アンケートについての回答結果を見てから、今後のアンケート項目の追加・ 削除のみならず、実施時期(毎年実施すべきか)、アンケートの必要性、存続 意義について協議することとなった。

4. 第2回研究会について

中河原委員(中京)より、詳細は未定の部分はあるが、内容について説明があり、 基本的に承認された。確認されたことは、

・ 前年度の研究会と同様、ポスターセッションを行うが、ポスターの種類は限定

するのか、自由でよいのかという点について論議があり、まず講演会のテーマを決定し、それからそれに関連したポスターセッションにするということとなった。なお講演会のテーマについては、中河原委員(中京)が講師に連絡を取り、相談の上、決定することとなった。

・ アンケート結果を第2回研究会で発表すること。

付記:会議終了後、第1回研究会の会場の下見がなされた。

第3回運営委員会:7月2日(金) 10時~ 愛知学院大学

以上

議長 中河原省三 (中京大学)

書記 渡邊 英二 (中京大学)